

<p>第3学年</p> <p>学年通信</p>	<p style="text-align: center;"><b>心意気</b></p> <p style="text-align: center;">こころざしを語り、夢に向かって 心意気を発揮する生徒になる。</p>	<p>豊田中学校 H30.3.2</p> <p>No.24 文責 直井 弘之</p>
-------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------

私事ですが、3年前豊田南中学から豊田中学への転勤が決まった時、『たった3年で何ができるか』と自問自答し、一度は教員を辞めようと思いました。けれど、妻の『あなたを待っている生徒が必ずいる。』の言葉に背中を押され、私はこの3年の生徒たちと一緒に豊田中学の門をくぐりました。これが今、目の前にいる3年生と出会うことになった運命的な一瞬でした。振り返ってみれば、この3年間は本当に楽しかったです。毎日、生徒たちの顔を見られるのが幸せでした。日に日に成長していく姿や考え方・素養の変化が、手に取るようにわかるのが嬉しかったです。けれど、127名の生徒の想い、127の家庭の保護者の願い、学年職員の考えを上手に受け止めて学年を創っていくのは、そんなに簡単なことではありませんでした。だから、すべてが上手くいくわけがありませんでした。私なりに悩んだことも苦しんだことも実は、少しはありました。しかし、それをいつも助けてくれたのは、『生徒たちの笑顔』と『私に対する生徒の気遣い』でした。そのたびに、『私を待っていてくれた生徒がいた』と心が和みました。この3年生との、私にとって中学校という場での最後の出会いが、こんなにも素晴らしいものであったこと、本当に感謝しています。

### ○「卒業論文」が完成しました。

この前文は、今年初めて取り組んだ『卒業論文』の私のページの一部です。豊田中学ではこの3年生から『総合的な学習の時間：志タイム』で行ってきた様々な体験活動・探求活動等の総括を『卒業文集』ではなく、『卒業論文』として残すことにしました。ただの3年間のまとめではなく、この3年間の中で手に入れた、今後生きていく上での自分の心の軸を書きとめることで、さらなる成長の糧となるものにしよう取り組みました。慣れないパソコンで、一字一字文章を起こしていく作業は大変だったとは思いますが、良くぞ書き上げてくれたと満足しています。今、『卒業論文』は生徒の手に渡り、朝読書の時間に読んでいます。卒業式の頃には、家庭に届くはずです。是非、ご一読いただければ幸いです。

### ☆いよいよ公立高校の入試です。(自信を持って、全力で!!)

待ちに待った公立高校の入試が、【3月6日(火)：学力検査、7日(火)：面接検査】実施されます。蓄えた力のすべてを発揮して、学年運営委員会が立てた『全員合格』の目標が叶うといいです。

#### 【3月15日(木)公立高校合格発表日の予定】

○生徒は、2時間で授業を打ち切り、下校します。合格発表を見に行くことは構いませんが、13:30には家に帰っていただきます。

○13:30~14:00の間に不合格者のみ家庭連絡をします。不合格の電話が入らない生徒は、合格なので合格証を学校まで取りに来ることになります。格技場で15:00から合格証を渡します。



### ☆公立高校入試が終わると、3年生は卒業証書授与式に向けて学年運営に入ります。

- ・この3年間、3年生は様々なことに本当に頑張ってきたと思います。「最後にちょっとだけご褒美をあげたいな」と1年前から考えていました。皆さんから、お預かりした学年費の支出をやりくりして、なんとか予算を作ることができました。直井のわがままですが、今はもうどこの中学校でも行っていない、ミニ卒業遠足、行います。(欠席した生徒には、現金で返金します。)

【期日】3月9日(金) 予備日3月12日(月)

【行き先】浜名湖パルパル 8:50登校 9:00出発 15:30学校解散予定です。

【持ち物】詳細は、生徒に紙面で連絡しました。これに伴い、**9日・12日は、お弁当の日**になります。